



『典礼奉仕』のために (33)

2018全国典礼担当者会議報告 信徒による典礼奉仕の共通理解を求めてその2

高松教区典礼委員長 谷口広海



次々と各種青年の集い開催へ

「青少年司牧委担当司祭会議」・5月8日(水) 観音寺教会にて、「何を大切にしていくのか、夢を語ろう」のもと、2019年度の青年たちへの活動計画を協議いたしました。以下、各地区やブロックで青少年担当者のチームをつくる。外国籍の青少年の教育も課題。彼らのカテケージスも、小教区で難しくれば互いに協力。

- ▼9月14日(土)~16日(月)「教区青年の集い」を行う・日本人青年を対象。仲間作りを主眼にする。
 - ・教会でこそ得られる時間と体験を企画する。
 - ・会場は、「霧の森コテージ」(高知自動車道・新宮)とする。施設利用料金がかかるが一粒会やブロックに経済的支援を願う。
 - ・15日(日)は例年小教区で、「敬老の祝福」があるが、出来れば、前の週に終えて、若手司祭が1人でも多く青年の集いに参加できるように願います。
 - ・教皇フランシスコ来日予定での「Young & Pope」も見据える。
- ▼8月12日(月)~13日(火)「歌って踊って平和を語ろう」徳島教会にて。
 - 12日(月)・阿波踊りに
 - 13日(火)・平和の集い「人生を変える出会いの力」(五十嵐広志・マザーハウス主催)
- ▼9月29日(日)「インターナショナル若者の集い」 難民移住移動者の日」に合わせて行う。
 - ・場所は瀬戸大橋記念公園(予定)。西讃ブロックに協力を要請する。
- ▼今年度のICC活動(カトリックインターナショナルコミュニティ)は以下の通り。
 - ・6月9日(日)「聖霊降臨の国際ミサ」松山教会。参加が可能な青年は連れていきたい。
 - ・外国籍の青年たちにとって、司教様との親しい交わりは嬉しい体験となる。



六車議長のもと、2日前より5名もの方々が遠くからお手伝

いに来て下さり、生地踏をいただきましたことに感謝いたします。皆様ありがとうございました。



霊性センターA棟にある聖堂でのミサに多くの信徒が与る

少人数の三本松教会の伝統あるルルド祭開催には、東讃ブロックをはじめ、他の教会の方々の心からの愛と奉仕

今回からは18年度の典礼研修会で掲げられた研修内容から順次解説をして参ります。

今回はテーマに取り上げられた「典礼における信徒の奉仕職」について考えます。

1. 第2バチカン公会議公文书
典礼祭儀は、信者の行動的参加によって、司式者と会衆がたがいに奉仕し合うことにより執り行われます。

2. 教会法 第230条
A 男性の信徒は、司教協議会が決定した年齢に達しかつ適正を有する場合、信徒は恒常的又は一時的に教会の特別の奉仕に任命された場合には、その任務を正しく果たし、命令されることが出来る。

3. 「ローマミサ典礼書」の総則―第3章「ミサ」
B 信徒は一時的に任命されて、典礼行為における

・信徒には司牧者の職務と密接に結びついている霊魂の世話などを委任することが出来ます。

・信徒は洗礼と堅信を通して使徒職に任命されています。

・信徒は特別な奉仕職と依頼されたとき、神の民に喜んで仕えることを断ることはできません。

・祭壇奉仕者が不在の場合には司祭と助祭を助けるために信徒の奉仕者を任命することが出来ます。

・信徒は特別な奉仕職と依頼されたとき、神の民に喜んで仕えることを断ることはできません。

・祭壇奉仕者が不在の場合には司祭と助祭を助けるために信徒の奉仕者を任命することが出来ます。

・祭壇奉仕者が不在の場合には司祭と助祭を助けるために信徒の奉仕者を任命することが出来ます。

・祭壇奉仕者が不在の場合には司祭と助祭を助けるために信徒の奉仕者を任命することが出来ます。

・祭壇奉仕者が不在の場合には司祭と助祭を助けるために信徒の奉仕者を任命することが出来ます。

・祭壇奉仕者が不在の場合には司祭と助祭を助けるために信徒の奉仕者を任命することが出来ます。

・祭壇奉仕者が不在の場合には司祭と助祭を助けるために信徒の奉仕者を任命することが出来ます。

・祭壇奉仕者が不在の場合には司祭と助祭を助けるために信徒の奉仕者を任命することが出来ます。

・祭壇奉仕者(Acolytus)と朗読奉仕者(Lector)は相応しいと認められた男性信徒に限られ、選任されます。

・祭壇奉仕者(Acolytus)と朗読奉仕者(Lector)は相応しいと認められた男性信徒に限られ、選任されます。

・祭壇奉仕者(Acolytus)と朗読奉仕者(Lector)は相応しいと認められた男性信徒に限られ、選任されます。

・祭壇奉仕者(Acolytus)と朗読奉仕者(Lector)は相応しいと認められた男性信徒に限られ、選任されます。

・祭壇奉仕者(Acolytus)と朗読奉仕者(Lector)は相応しいと認められた男性信徒に限られ、選任されます。

・祭壇奉仕者(Acolytus)と朗読奉仕者(Lector)は相応しいと認められた男性信徒に限られ、選任されます。

・祭壇奉仕者(Acolytus)と朗読奉仕者(Lector)は相応しいと認められた男性信徒に限られ、選任されます。

・祭壇奉仕者(Acolytus)と朗読奉仕者(Lector)は相応しいと認められた男性信徒に限られ、選任されます。



去る5月19日(日)三本松教会に於いて、第35回目となる「ルルド祭」を開催いたしました。

本教会への交通手段は個人の車に頼る不便な地ですが、広い敷地に立てば、山野みどりを背景に、遥か瀬戸内海を見渡し、春から夏には鶯の声が聞こえる。

当日の参加者は香川94名、徳島25名、高知ほかの計120名により、予定通り12時30分にロザリオの祈りから始め、13時から諏訪司教様司式によるミサが行われました。

オルガンの伴奏が流れ、集う人が皆ひとつになり、聖歌の歌声が響き、会場は聖霊に満たされました。

司教様は説教で、「霊性センターのこのA棟は、自立支援を必要とし、健康と社会復帰をめざし支え合う『タルク』の人々の施設として『マリアハウス』と名付けました。

ここに集まった一人ひとりには、マリア様の愛といつくしみに包まれていきます。」と話され、幸せに満たされた、ルルド祭のひとつときでした。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

モンテッソーリ子どもの家



「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

「神聖の第一節に、「神が天地を創造された時、『すべてよし』となさい」と感じます。

まず初めにお生まれと
幼少のころの特に思い出
に残るお話などを伺いた
いと思ひます。

私は福岡県大牟田市の
炭鉱町において、男2人
女3人の兄弟姉妹の中で
上から4番目として生ま
れた。

しかし長女は幼くして
病のために亡くなり、実
質4人兄弟姉妹として育
ちました。私が5歳の時、
大牟田教会のクリスマス
イブのミサの中で、家族
揃って受洗し信仰の道を
歩み始めました。

父は信仰の歩みを熱心
過ぐるほど徹底して歩み、
家族にも伝えていました。
正直言ってそれは『信仰
の喜び』というより、何
を大事に生きていくべき
かを子供たちに徹底的に
伝えるためでした。

私が小学2年生半ば頃
までは福岡県大牟田市で
生活していました。当時
乗り物がなかったため、
いつも自宅から大牟田教
会まで、子供の足で約1
時間半かかる道のりを歩
いて行きました。

その後、熊本県荒尾市
へ引越し、それからも
自宅から教会まで約3時
間かかっていたと記憶
しています。

こうして毎週土曜日と
日曜日の2日間は教会へ
通っていました。土曜日
は公教要理クラス、そし
て日曜日はミサに与るた
めでした。
毎日の厳しい家庭生活
から解放されると、当然
外では解放感を味わうも
様のものとへ召されました。

紹介 助祭

東 讃 ブ ロ ッ ク
三本松教会・霊性センター管理担当助祭
西川 康 廣 師



神さまが準備された私の道

一方、私の父はといえ
ば、土曜日の公教要理ク
ラスでは、常にやん
ちゃ振りを発揮した要注
意人物でした。
クリスマスにはクラス
の先生は絵の裏面に一
年間の振り返りを一言添
えて手渡していました。
ある日渡された私のカ
ードには次のようなこと
書かれていたことを、今
でも決して忘れることが
りません。
家庭生活でも祈りの生
活は厳しいものがありま
した。朝・晩の祈りは絶
対に欠かすことがありま
せんでした。
父の一声で家族はみな
祭壇の前に跪き、特に晩
の祈りは十字架の道行き、
ロザリオ、連祷等が長々
と続きました。しかも手
はしっかり合掌の形をと
り、少しでも形が崩れる
と大目玉が飛んできたも
のです。

公教要理サボれば夕食抜き

「これでいいの？」と
いう声を聞いていました。
こうして数年間、社会
生活を過ごす中で、一人
のオブレイト会司祭との
出会いがありました。
1974年、結婚と同
時に、兵庫伊丹教会
(オブレイト会司牧)に
おいて伝道師としての歩
みが始まりました。
教区事務局長の重責か
ら解放された今、これか
ら先の希望や楽しみなど、
どんなものがありますか。
私は小教区司牧の現場
で叩き上げられてきまし
たが、助祭叙階後、高松
教区本部事務局長として
13年間奉仕してきました。
全く畑違いの中で試行錯
誤しながら教区のために
何ができるか考えながら
走り通した13年間だった
と思っています。
そして今年度から三本
松教会と霊性センターの
管理者として、新たな任
命を受け歩み始めました。
また東讃ブロックの枠
組みの中で協力司牧の仲
間にも加えていただき、
更に小豆島のマリアの園
(老人ホーム)のチャプ
レンの一人として奉仕し
ようと思っています。因みに、
日本で働く当時の司祭の
平均年齢は54歳といわれ
ていました。
私に伝道師への道を紹
介した司祭はよく次のよ
うに話していました。
「将来、信徒の中から司
祭ととも教会に奉仕す
る人が必ず必要な時代が
来る。そのための準備は、
10年〜20年の話ではない。
おそろく30年〜40年かか
るだろう。だから今から
その準備を始めたい」と。
談しながら頑張りと思っ
ているところです。
最後に自らにとって宝
物としている「みことば」
をお持ちと思ひますので
お聞かせ下さい。
今年5月2日に私の一
歳年上の最愛の姉、聖心
の宣教師修女会シスター、
マリア・ジュリアナ千恵
子が神様のもとへ召され
て逝きました。
私は叙階記念カードに
姉と同じ聖句を選んでい
ました。
それは聖トマスがイエ
ミ、涙、いろいろ経験し

高松教区助祭叙階前にも長いこと教会奉仕をされてきたと聞いています

私は種々の理由が重なり大神学院を中途退学することになりました。神学院を去るにあたり指導司祭から言われた次の言葉を思い出します。
「あなたは自分に召し出しがないと思っ
ているが、神様はきっとあなたに別の門を開いて下さる」と。
思い起こせば、今歩いている道のスタートが、神様が私に準備された新たな門ではなかったかと思ひます。
そしてどんなに神の手から逃げてみても必ず神は私を探し出し、見つけると肩に乗せて憩いの水辺に伴ってくださる、あの良き牧者の姿と重なります。一旦は社会人として働き出しましたが、この間、心の中に常にこだまする

出会うや出来事には必ず神さまの働き

頃には神学院で感じ
た、ある種の疲労
意気があるということ、
今の神学院生活がそのま
ま司牧生活に直結するこ
と、一つひとつの出会い
と出来事に必ず神様の働
きがあること、です。
驚くほど、こちらが恐
縮するほどにみんな耳を
傾けてくれました。最後
に、ゆるしの秘跡の時間
をもち、派遣のミサを捧
げました。
両日、講話させて頂いた
私自身、祈りと振り返り
の時間を頂いたと感じた
恵みの時でした。
読者の皆様には、全国
の神学生のため、これか
ら召し出しの道を歩む全
ての人のため、また、神
学院で奉職される松浦神
父様はじめ養成者の皆さ
んのため、お祈り頂けま
したら幸いです。
高山 徹



東京神学院昼食後の後片づけ風景

不安や緊張よりも、むしろ懐かしさと嬉しさが込み上げました。
また、一瞬で神学院時代を振り返り、毎年6月

に始まり、神学院の歩み、学院で奉職される松浦神父様はじめ養成者の皆さんのため、お祈り頂けましたら幸いです。
高山 徹

教区スケジュール

7月 7日(日) 年間第14主日 教区殉教者祭in阿南
14日(日) 年間第15主日
15日(月) 海の日
20日(土) 司祭評議会10:00 宣教司牧評議会、諸委員会・活動委員会13:30
21日(日) 年間第16主日
25日(木) 聖ヤコブ使徒
26日(金) 聖マリアの両親聖ヨアキムと聖アンナ
28日(日) 年間第17主日 助祭叙階式13:30 於: 桜町司教座聖堂
8月 4日(日) 年間第18主日
6日(火) 主の変容 日本カトリック平和旬間 (~15日)
10日(土) 聖ラウレンチオ助祭殉教者
11日(日) 年間第19主日
12日(月) 山の日 下田武雄師命日 (2012年8月12日)
14日(水) 聖マキシミリアノ・マリア・コルベ司祭殉教者
15日(木) 聖母の被昇天祭
18日(日) 年間第20主日
22日(木) 天の元后聖マリア
24日(土) 聖バルトロマイ使徒
25日(日) 年間第21主日
27日(火) 聖モニカ 佐々木光雄師命日
29日(木) 洗礼者聖ヨハネの殉教

海を背景に野外ミサ

了雪ゆかりの大坂峠歩く



JR阿波大宮駅の前での記念写真

をやって下さることにになり、それで歩かないで車で行く人も参加することになった。私たちが歩く讃岐街道は明治の初めに荷物が運べるように広い街道になり、今はこの道が四国の道となつて



村瀬家(大坂口御番所跡)の踏絵石レプリカ

結城了雪神父は大坂峠で捕縛され、大阪に送られて、そこで殉教されたと言われている。5月18日に歩くにあたって何度か下見に歩いてみた。高徳線、阿波大宮駅に車を置き、のどかな田園を見ながら十五分くらい歩くと、大坂峠の番所跡に着く。香川県と徳島県の境の阿讃山脈には、沢山の番所があったようだが、この大坂峠の番所は重要で

命かけ信徒見捨てなかつた結城了雪神父

結城了雪という人

1574年、阿波(現在の徳島県阿南市那賀川町)に生まれ、安土桃山時代末期から江戸時代初期にかけて活動しました。マニラに追放された後、大殉教の時期に日本に戻って布教を続け、阿波と讃岐の境、大坂峠で捕縛され、島原の乱前夜の1635年に殉教しました。当時の禁教令の中、畿内に残った最後の司祭と言われ、彼の殉教後、キリシタンは潜伏の時代に入ることを余儀なくされます。

彼は実直で仕事熱心だったようで、足利家の一員として受けた教育は高く、学業も優秀でした。セミナーオでラテン語を重視する時代にあつて、その成績はトップクラスでしたが、自国語の日本語で神学を学ばば、もっと深く理解することができると、非常に進歩的な考え方の持ち主でした。日本人として日本の文

化をよく勉強し、理解し、日本語で上手に説教し、そのため日本人の間で、宣教の成果を上げ感化を与えていました。日本が鎖国に傾く中で、自国民のために働くこととしていました。その一方で、外国人の宣教師と交わることもできる国際的な教育を受けた国際人であり、世界とニラから帰国するのにも大変危険なことだったにも関わらず、自身自身身よりの他者に重きを置く人でした。

格がよく表れています。かつています。彼は小さな船で、転々としながら隠れていました。彼から洗礼を受けた足利家の信徒の人々も門を開け、逃げ道を作ってくれたりしたのでしよう。今は教区、小教区制度の教会ですが、当時は信徒の共同体に神父が行って、キリストとの出会いによって照らされ磨かれていった人格を通して、人々に洗礼を受け、倒れた信者を立て直し、同行くという基本的な姿勢が、信徒たちとの深いつながりをもたらしただと思われま



宣教師として 自分が信じている素晴らしいイエスの教えを、命をかけて人びとに証し、とがでなかつたからで後世の私たちに何か大切なものを遺そうとしていました。

気付き 自分のことよりも、他者が求め必要としていることを理解し、わがらうととする姿勢の大切さを感じます。 結城了雪神父という福者は、本人の霊性、信仰、人格にも増して、当時の信徒の隠れた支えや援助、信頼関係と、その相互の協力、働きによって誕生したのでしよう。

生へ降りる道を下る。県境を通り、道中この山道で行き倒れになったのか女人の小さな祠や、お不動様がある。山を降り、農道に出て潮の香りがする海岸近くまで歩くと讃岐相生駅。ここから2時間1本くらいしかない汽車に乗ると、8分で車を置いた阿波大宮駅。その8分の間に8つくらいのトンネルを抜ける。

後ろのデッキに立つと、トンネルの穴がだんだん小さくなり、ちよつとわくわくする。ゆつくり食事しながら4時間30分くらいのコースでした。

抑らず、あえて帰国したしていたからと思われまは、日本に残され、待つ。長崎奉行、大坂奉行、命をかけて人びとに証し、とがでなかつたからで活躍を知り、一緒になつて捕えようと思つた。捕えるまで2ヶ月程か

プ神父様と、乾神父様に よつて野外ミサが始まつた。 入祭の歌、そして殉教者たちの為の集会祈願。第一朗読はIIマカバイ記7章1〜2、9〜14節。7人の兄弟と母親の殉教が読まれ、福音の朗読はルカ6章20〜36節。静かであつたりした時間の流れの中で御聖体と行き交いました。

青い瀬戸内と小さな島々や半島、引田の街並みが見下に見える。カタン、カタソと山々に響く音と共にトンネルから汽車が出てきたり潜つていく。少し引き返して讃岐相

雄大な自然の中でミサに与る

サに感謝しました。この大坂峠の四国の道は八十八番札所参りの大窪寺から一番札所霊山寺への遍路道でもあり、このうっそうとしたほとんどの道も行き会つたことのない道を、今日も一人の大窪寺から歩いて来られた白装束のお遍路さんと行き交いました。

鳴門教会 喜多早苗



聖ドミニコ宣教修道女会

私たちは、自分を創造しようとするこどもをまなび、護りましょう
暁の星学園
鳴門聖母幼稚園 高知聖母幼稚園
阿南聖母幼稚園 海の星幼稚園

編集後記
典礼暦は聖霊降臨を祝い、年間に入りました。高松教区は7月28日(日)に2名の助祭叙階式を執り行います。高松教区の現在の司牧状況の中で、2名の助祭の誕生は大きな恵みであり、神様から与えられたその価値もまた大ききものであるように思います。教区民の皆様とその喜びを共にしたいと思ひます。時を同じく長崎教区に補佐司教が与えられます。また共に喜び祝ひましよう。(J)